

平成31年度

主要事業の概要

姫路市



都市づくりの基本理念
＝共生のまちづくり＝



目指すべき都市像
生きがいと魅力ある 住みよい都市 姫路

「幸せ 感動 夢あるまち」の実現に向けた3つの戦略テーマ

戦略テーマ① つく まち
「活力と誇りを創る 姫路」

発展を支える
都市基盤の整備

- ◆ 姫路駅周辺の整備
- ◆ 中心市街地の環境の整備
- ◆ 計画的な市街地の形成
- ◆ 公共交通等の利便性の向上
- ◆ 広域交通網の整備

強みを活かした
観光・産業の振興

- ◆ 魅力的な観光の振興
- ◆ 中央卸売市場の移転再整備
- ◆ 農林水産業の活性化
- ◆ 産業の振興とものづくり力の強化

戦略テーマ② はぐく まち
「人とくらしを育む 姫路」

確かな成長を支える
子育て・教育環境の充実

- ◆ 子ども・子育て支援体制の充実
- ◆ 教育体制の充実
- ◆ 魅力ある教育の推進

安全・安心で快適に暮らせる
生活基盤の構築

- ◆ 地域医療の充実
- ◆ 地域包括ケアの推進
- ◆ 地域福祉の向上
- ◆ 災害に備えた取組の推進
- ◆ 快適で衛生的な生活環境の維持

戦略テーマ③ ひら まち
「未来と夢を展く 姫路」

感動を産み出す
スポーツ・文化の振興

- ◆ 東京オリンピック・パラリンピック
姫路プロジェクトの推進
- ◆ 「スポーツ都市・ひめじ」の推進
- ◆ 文化の振興と発信
- ◆ スポーツ・文化拠点の再整備

人口減少社会でも輝く
まちづくりの推進

- ◆ ひめじ創生の推進
- ◆ 市民活動の推進
- ◆ 地域の活性化に向けた取組
- ◆ 総合的な行政運営の推進
- ◆ マイナンバーの普及とICTの活用
- ◆ 持続可能な上下水道の経営
- ◆ 公共施設の適切な管理運営

目 次

1 活力と誇りを創る 姫路

発展を支える都市基盤の整備

- ・ 姫路駅周辺の整備…………… P 1
- ・ 中心市街地の環境の整備…………… P 3
- ・ 計画的な市街地の形成…………… P 5
- ・ 公共交通等の利便性の向上…………… P 6
- ・ 広域交通網の整備…………… P 8

強みを活かした観光・産業の振興

- ・ 魅力的な観光の振興…………… P 9
- ・ 中央卸売市場の移転再整備…………… P 13
- ・ 農林水産業の活性化…………… P 14
- ・ 産業の振興とものづくり力の強化…………… P 15

2 人とくらしを育む 姫路

確かな成長を支える子育て・教育環境の充実

- ・ 子ども・子育て支援体制の充実…………… P 18
- ・ 教育体制の充実…………… P 20
- ・ 魅力ある教育の推進…………… P 22

安全・安心で快適に暮らせる生活基盤の構築

- ・ 地域医療の充実…………… P 23
- ・ 地域包括ケアの推進…………… P 24

- ・ 地域福祉の向上…………… P 25
- ・ 災害に備えた取組の推進…………… P 27
- ・ 快適で衛生的な生活環境の維持…………… P 30

3 未来と夢を展く 姫路

感動を産み出すスポーツ・文化の振興

- ・ 東京オリンピック・パラリンピック姫路プロジェクトの推進…………… P 31
- ・ 「スポーツ都市・ひめじ」の推進…………… P 32
- ・ 文化の振興と発信…………… P 33
- ・ スポーツ・文化拠点の再整備…………… P 34

人口減少社会でも輝くまちづくりの推進

- ・ ひめじ創生の推進…………… P 35
- ・ 市民活動の推進…………… P 38
- ・ 地域の活性化に向けた取組…………… P 40
- ・ 総合的な行政運営の推進…………… P 42
- ・ マイナンバーの普及とICTの活用…………… P 43
- ・ 持続可能な上下水道の経営…………… P 44
- ・ 公共施設の適切な管理運営…………… P 46

※各頁で表示している事業の【新規】は一部新規を含みます。

このページは空白です

姫路駅周辺の整備

文化コンベンション施設整備室
保健福祉政策課
企画政策推進室

〔予算額 9,593,987千円〕

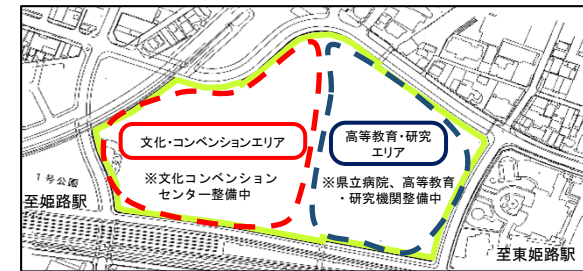
◎ 姫路の都心部である姫路駅周辺の整備を推進します。

イベントゾーンの整備

(9,593,213千円)

◆文化コンベンションセンターの整備

播磨の連携中枢都市にふさわしい交流の拠点施設として、文化芸術の拠点機能と「ものづくり力の強化」「地域ブランドの育成」「交流人口の増加」の促進機能をあわせ持った姫路市文化コンベンションセンターと、姫路駅からつながる魅力的な動線の形成にむけたキャスティ21公園等周辺施設の建設工事を着実に進めます。



イベントゾーン整備の全体像

〔施設概要〕

大ホール	約2,000席
中ホール	約700席
小ホール	約180席
展示場（平土間）	約4,000㎡
会議室	大3室、中5室、小2室
その他施設	メインスタジオ（リハーサル室） 練習室、屋外展示場 等

〔スケジュール〕

平成30～32年度 : 建設工事
平成33年秋 : オープン



文化コンベンションセンターの整備イメージ

イベントゾーンの整備

(774千円)

◎高等教育・研究エリア

◆（仮称）県立はりま姫路総合医療センター整備への協力

（仮称）県立はりま姫路総合医療センターの平成34年度の開院に向けて、本市として救急医療など地域医療体制の検討を進めるとともに、兵庫県が行う整備に対して協力します。

◆高等教育・研究機能の具体化

学校法人獨協学園が計画する獨協医科大学大学院サテライトや消化器内視鏡研究センター等と、（仮称）県立はりま姫路総合医療センターとの一体的な整備に向けて、獨協学園及び兵庫県と協議・調整を進めます。また、県立大学が計画する医産学連携拠点について、県や県立大学と円滑な連携を図ります。



（仮称）県立はりま姫路総合医療センターの整備イメージ

中心市街地の環境の整備

〔予算額 422,797千円〕

◎ まちなかの賑わい創出を目指して、良質な都市空間を整備します。

中心市街地の賑わいの創出

(420,797千円)

◆中心市街地活性化基本計画の策定

現行の計画の期間満了に伴い、まちなかの賑わい創出に向けた取組を強化する、新たな中心市街地活性化基本計画を策定します。

◆大手前通りの再整備

姫路城にふさわしい風格を考慮し、歩いて楽しい賑わいのある質の高い都市空間の形成に向けて、国道2号以北の区間の再整備事業を推進します。(平成32年3月完成予定)

◆大手前通りエリア魅力向上の推進【新規】

大手前通りを賑わい創出の場として利活用するための地元推進組織の設立、支援を行います。

◆Wi-Fiスポットの拡充

外国人観光客の利便性及び中心市街地の回遊性の向上のため、Wi-Fiスポットを拡充します。



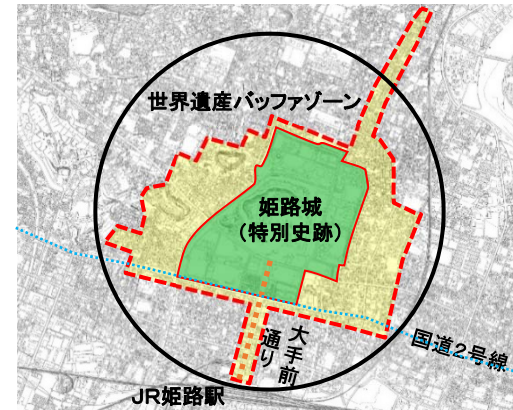
高度地区の見直し

(2,000千円)

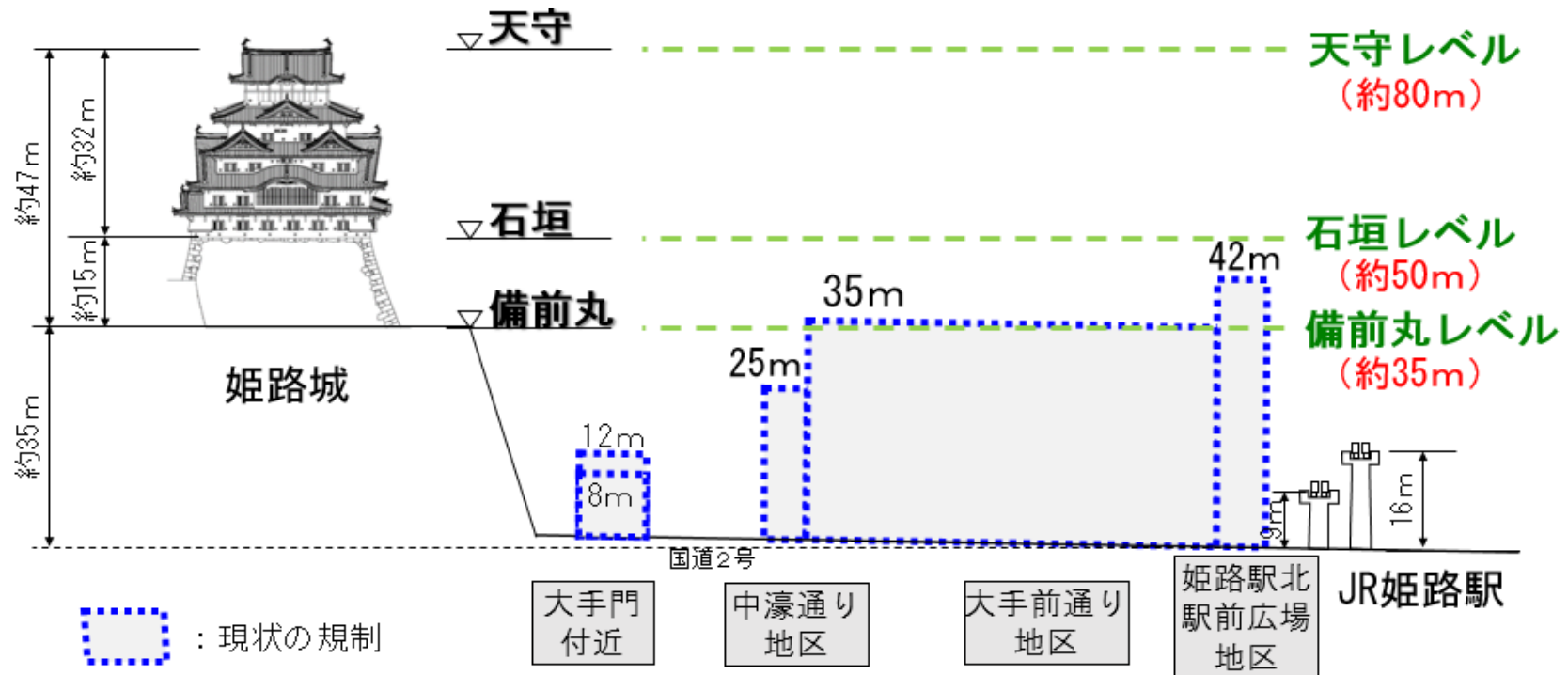
大手前通りをはじめとする中心市街地の建築物等について、本市のシンボルである姫路城と調和した良好な景観を維持するため、姫路城の石垣や備前丸の高さを基準とした高さ制限の導入に取り組みます。

◆大手前通りにおける高度地区指定の推進

- ・高さ制限の手法の見直し
- ・高さ制限の内容の見直し



見直し区域(姫路城周辺約1.5km)



計画的な市街地の形成

都市計画課
区画整理課
阿保地区整備課
姫路駅周辺整備室

〔予算額 3,410,400千円〕

◎ 持続可能な都市構造の構築に向けて、計画的にまちづくりを進めます。

ビッグデータを活用したまちづくりの推進

(10,100千円)

◆流動人口ビッグデータの解析【新規】

流動人口ビッグデータの解析により、日常の移動ニーズや移動手段などを把握し、人口減少社会においても持続可能な都市構造の構築に向けた施策・計画の立案等に活用する取組に着手します。

市街地の整備改善

(3,400,300千円)

◆姫路駅周辺土地区画整理事業

姫路駅周辺の都市計画道路等の整備により南北交通を円滑にするほか、都心部にふさわしい街区の形成を図ります。

・内環状東線の整備

平成32年度中の4車線化を目指します。

◆駅南土地区画整理事業(姫路駅南西地区)

市街地の再生・再構築を目指し、都市基盤施設の整備改善並びに宅地の利用増進を図ります。

◆JR網干駅前土地区画整理事業

西の玄関口にふさわしい土地利用を誘導しつつ、交通結節点機能の向上を図ります。

◆阿保土地区画整理事業

都市計画道路大日線やこれらを補完する区画道路を併せて整備し、南北交通の円滑化を図ります。



棚田踏切単独立体交差 整備イメージ

◆英賀保駅周辺土地区画整理事業

棚田踏切の立体交差化による南北交通円滑化等、広大なエリアの区画整理によるまちづくりを進めます。

◆垣内津市場土地区画整理事業

公共交通等の利便性の向上

〔予算額 727,935千円〕

◎ 市民の交流連携を支える公共交通網の構築を進めるとともに、鉄道駅周辺をはじめとする交通結節点等の整備に取り組みます。

公共交通の利便性向上

- ◆ 総合交通計画の改訂【新規】
- ◆ 公共交通施策の推進
 - ・モビリティ・マネジメントの推進
 - ・パーク&ライドの推進
 - ・サイクル&バスライド駐輪場の整備
 - ・地方バス路線維持確保対策事業の実施
 - ・コミュニティサイクル「姫ちやり」の活用
- ◆ デマンド型乗合タクシーの本格運行

平行する幹線道路

パーク&ライド

サイクル&バスライド

滞滞緩和

コミュニティサイクル

姫路駅

(359,535千円)

9時の便で〇〇までお願いします。

ご予約ありがとうございます。その便は3名のご利用となります。

乗合タクシー

自転車利用環境の整備

- ◆ 自転車利用環境の整備

自転車利用環境整備計画(平成30年6月策定)に基づき、安心して快適に通行できる自転車通行空間の整備を進めます。

〔実施箇所〕

自転車レーン整備 : 十二所前線、飾磨幹線(幹第6号線)

ピクトマーク標示 : 内々環状東線、手柄山線ほか

(73,200千円)

徐行

歩行者優先

自転車レーンのイメージ

ピクトマーク

山陽電鉄大塩駅の整備促進

(287,000千円)

山陽電鉄大塩駅の橋上駅化(駅舎のバリアフリー化)や駅前広場などの駅周辺整備、大塩踏切道の改良を進めます。

〔整備内容〕

- ・駅前広場、周辺道路設計
- ・駅舎改良支援
- ・歩道橋工事
- ・踏切道拡幅 等



整備イメージ(駅南から北を望む)



整備イメージ(駅東から西を望む)

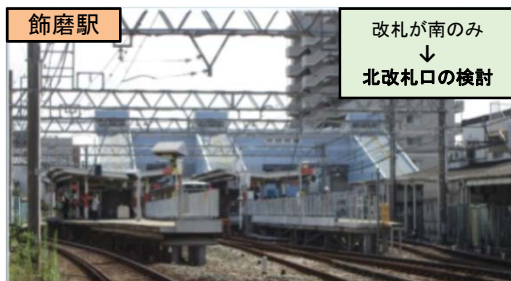
山陽電鉄飾磨駅周辺の踏切対策

(8,200千円)

山陽電鉄飾磨駅周辺において、「踏切道改良促進法」により指定された踏切道の安全対策を進めます。

〔取組内容〕

- ・飾磨駅周辺の踏切対策基本計画の検討



広域交通網の整備

[予算額 31,340千円]

◎ ものづくり産業の国際競争力や防災・減災機能の強化、広域交流の促進など多くの効果が期待される播磨臨海地域道路網の早期整備に向けて取り組みます。

播磨臨海地域道路網の整備促進

(31,340千円)

県や関係市町、地元経済界、地域の皆様と一丸となって、国に対して計画段階評価(概略ルート・構造の検討)の早期完了を働きかけるとともに、国が行う調査に積極的に協力し、本道路の早期実現に向け取り組みます。



魅力的な観光の振興

〔予算額 480,747千円〕

◎ 世界文化遺産・姫路城を中心とした観光戦略に更に磨きをかけるとともに、観光資源の充実と効果的なプロモーションに取り組みます。

シティプロモーション推進課
 姫路城管理事務所
 観光振興課
 動物園
 名古屋山霊苑管理事務所
 MICE推進課
 文化国際課
 地方創生推進室
 姫路城総合管理室

滞在型観光の推進

(341,348千円)

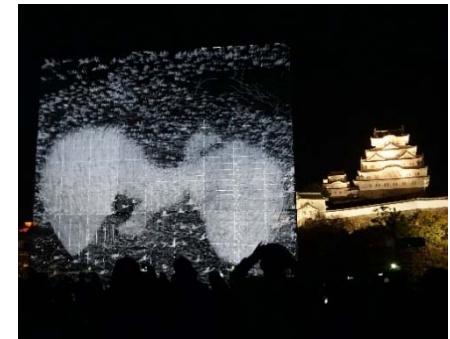
◆ 姫路城を拠点とした観光の振興

世界文化遺産・姫路城を拠点とした観光の振興に取り組みます。

- ・お城EXPO等でのPR
- ・ナイトイベントの実施
- ・特別公開の実施
- ・着地型旅行商品の検討(朝型観光の推進)
- ・第70回お城まつりの開催支援
- ・鷹を活用した魅力発信



お城EXPOでのPR



姫路城 光の庭 CASTLE OF LIGHT

◆ 「姫路城プラスワン」作戦の展開

姫路城を中心として、書写山圓教寺、名古屋山霊苑や市内の観光地への回遊を促進するとともに、食や体験などの多様な要素を観光資源として活用する「姫路城プラスワン」作戦を推進します。

◆ 広域観光連携による誘客の促進

◆ 姫路城の案内業務の充実

姫路城内の案内をはじめとするサービスの一体的な管理運営に取り組むとともに、外国人観光客に対する案内を充実します。

- ・外国人対応コンシェルジュの配置
- ・外国語音声ガイドによる解説
- ・外国人対象ガイドツアーの実施
- ・VRコンテンツの充実
- ・デジタルサイネージの設置【新規】



朝日に映える姫路城

シティプロモーションの推進

(34,082千円)

- ◆**ゴールデン・スポーツイヤーズ等に合わせたプロモーション【新規】**
ラグビーW杯、東京オリンピック・パラリンピック、関西ワールドマスタースターズゲームズや平成37年に行われる大阪・関西万博を好機と捉え、本市の魅力ある観光資源を国内外に積極的に発信します。
- ◆**観光素材等の積極的な活用による観光PRの推進**
- ◆**「姫路ふるさと大使制度」の運用**



海外旅行会社や海外メディアを対象としたファムトリップ

MICEの推進

(37,842千円)

- ◆**国内外からのコンベンションの誘致**
 - ・MICE誘致の推進
姫路観光コンベンションビューローや企業等と一体となって、地域への経済波及や都市の活力創出に効果の高いMICEの誘致を進めます。
 - ・ユニークベニューの活用
姫路城や文化施設等を、特別感や地域特性を演出できる会場(ユニークベニュー)として活用する「ユニークベニューHIMEJIプラン」を推進し、MICE誘致の競争力や本市のブランド力を向上させます。
- ◆**文化コンベンションセンター開館に向けた取組**
開館後の施設利用を促進するため、施設のPRや催事の誘致活動を積極的に進めます。また、「姫路MICEセミナー」を定期的で開催し、MICEに関係する市内の事業者へ広く周知するとともに、開館に向けた機運の醸成を図ります。



ユニークベニューとしての活用例

※MICE: 多くの集客交流が見込まれる
ビジネスイベントなどの総称

世界遺産コンウィ城との交流推進

(4,450千円)

姫路城と英国・北ウェールズの世界遺産コンウィ城との相互交流を深めることにより、国際交流都市としての深化を図ります。

◆世界遺産コンウィ城との姉妹城(友好城)提携【新規】

平成31年秋頃を目途に、世界遺産コンウィ城との姉妹城(友好城)提携の締結を目指して、協議を進めます。

◆相互交流の推進

観光、文化、教育、スポーツなど、多彩な分野において、コンウィとの相互交流を深めます。



コンウィ城
(写真: Visit Wales / 英国ウェールズ政府)

友好関係構築に向けた覚書を
交わす両首長(平成30年7月)

日本遺産の推進

(3,195千円)

日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会、銀の馬車道ネットワーク協議会と連携して、「銀の馬車道・鉱石の道」の魅力を国内外に発信し、活気あふれる地域の創出を推進します。

◆日本遺産魅力発信推進事業

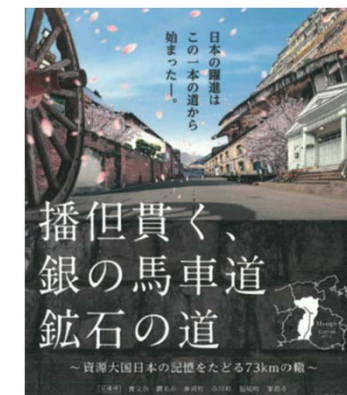
「銀の馬車道・鉱石の道」の企画展を開催するとともに、播磨圏域の日本遺産である北前船の魅力も併せて発信します。

◆銀の馬車道プロジェクト事業(銀の馬車道ネットワーク協議会事業)

国内外への知名度向上のためのプロモーション事業 等

◆日本遺産魅力発信推進事業(日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会事業)

「銀の馬車道と鉱石の道」73kmウォーキング・サイクリング事業 等



日本遺産

特別史跡姫路城跡の文化的価値の活用

(59,830千円)

◆特別史跡姫路城跡整備基本計画の改訂【新規】

平成23年3月に策定した特別史跡姫路城跡整備基本計画について、平成32年度で計画期間が満了するため、改訂を行います。

[スケジュール]

平成31年度	平成32年度
策定準備(現況調査、課題抽出等)	内部・外部組織による検討
内部・外部組織による検討	パブリックコメントの実施
素案の作成	計画の策定



特別史跡姫路城跡

◆姫路城東側休憩施設整備の検討【新規】

特別史跡姫路城跡整備基本計画及び姫路城跡中曲輪施設整備方針に基づき、姫路城を起点とした周遊性向上に寄与し、多くの観光客が利用できる休憩施設整備について、検討を行います。

◆姫路城建造物保存活用計画の推進

姫路城の建造物の一体的管理、保存管理の考え方を具体的に示すとともに、建造物の保存継承と姫路城のあるべき姿の創出を目指します。また、姫路城の保存活用を通じて、姫路城の新たな価値、文化、歴史を広く国内外に発信します。

- ・保存管理の確実な実施
- ・姫路城活用事業【新規】
「リビングヒストリー」(生きた歴史の体験プログラム)の作成に取り組みます。
(千姫体験、城内展示見直しの実施に向けた準備)



姫路城東側休憩施設(イメージ)

中央卸売市場の移転再整備

〔予算額 1,341,798千円〕

◎ 播磨地域の食文化の拠点として、中央卸売市場の移転再整備を推進します。

中央卸売市場の移転再整備

(1,341,798千円)

◆中央卸売市場の整備

姫路市中央卸売市場経営戦略と整備基本計画に基づき、「播磨地域の食文化の拠点」づくりに向けて、中央卸売市場の白浜地区への移転再整備を進めます。

〔スケジュール〕

- 平成31年度 : 実施設計、都市計画決定手続
- 平成32～34年度 : 整備工事
- 平成34年度(後半) : 開場

◆アクセス道路・浜手緑地整備の推進

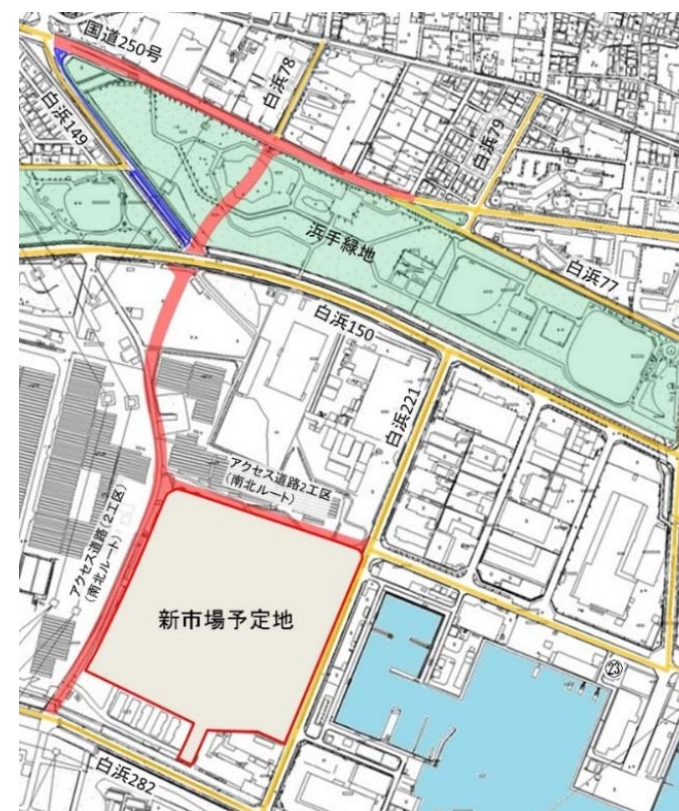
市場の移転に伴う周辺地域の交通量の増加への対応や環境整備を目的に、アクセス道路や浜手緑地の整備を進めます。

〔スケジュール〕

- 平成30～33年度 : アクセス道路の設計・整備工事
浜手緑地の再整備工事

◆新市場を活用した輸出促進等の検討

市場機能強化に資する輸出促進や地場製品のブランド化促進に向けた検討を進めます。



※上記表示の新市場予定地には場外施設予定地も含まれています

農林水産業の活性化

〔予算額 124,104千円〕

◎ 姫路の農林水産業が直面する課題を克服し、さらなる発展につなげるため、新規就農者に対する支援や森林環境譲与税を活用した林業振興を行います。

〔仮称〕林田チャレンジ農園の整備

(84,500千円)

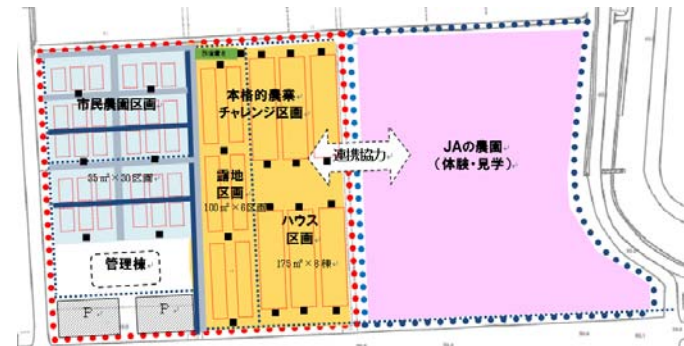
本格的に農業に取り組もうとする新規就農者が、必要な知識・技術を学ぶ場としての機能を備えた(仮称)林田チャレンジ農園の整備を推進します。(平成32年度開園)

〔整備内容〕

- ・チャレンジ区画
(露地6区画、ハウス6棟)
- ・貸し農園區画(30区画)
- ・管理棟、駐車場



開園のイメージ



森林環境譲与税の活用

(39,604千円)

◆森林資源量等の調査解析【新規】

人工林を航空レーザーで計測し、森林資源を解析、データ化します。

◆造林助成事業の拡充

林業経営に適さない条件不利の人工林の間伐等に対して支援を行います。

◆森林・林業体験フェアの開催支援 等



間伐等のための作業道



森林・林業体験フェア

産業の振興とものづくり力の強化

産業振興課
労働政策課
企業立地推進課

〔予算額 1,209,495千円〕

◎ 地域ブランド力の強化や企業の内発的発展の促進、企業誘致・立地支援や港湾機能の充実等に取り組むことで、産業の振興とものづくり力の強化を図ります。

播磨地域ブランド事業の推進

(29,155千円)

播磨地域の「醸造文化」を核とした長期的なブランド戦略に基づき、連携中枢都市圏8市8町の地場産品のブランド化・高付加価値化に取り組めます。

◆「醸造」をキーワードにした播磨地域のブランド力の強化【新規】

- ・播磨の醸造文化の情報アーカイブ化
- ・醸造商品バイヤーツアー



中小企業の経営改善指導の推進

(25,195千円)

◆ものづくりIT化の推進

- ・ものづくりIT化推進事業
- ・RPA活用支援事業
- ・ものづくり×デザイン・ブランディング支援事業【新規】

◆小規模事業者への支援

- ・商工会議所や商工会が小規模事業者に対して行う各種相談等への支援



次世代イノベーションセミナーの様子

市内企業の内発的発展の支援

(31,872千円)

◆新製品の開発支援

- ・金属新素材研究センターの周知及び活用促進【新規】
- ・大学との連携による新製品・新技術の開発促進
- ・科学技術基盤(放射光・スパコン)の周知及び活用促進

◆関係機関との連携

- ・兵庫県立大学産学連携・研究推進機構との連携・協力 等

◆事業承継の支援

- ・事業承継サポート事業



兵庫県立大学ニュースバル放射光施設での実習

学生等の就職活動への支援

(22,050千円)

◆雇用促進対策総合支援事業

市内企業の人材不足の解消と、学生と企業のミスマッチの防止を図るため、企業向けにインターンシップ制度導入を啓発し、インターンシップマッチング等を行います。

- ・UJIターンの促進事業(首都圏等からの学生・転職者向けのツアー実施等)
- ・インターンシップ支援事業【新規】
- ・中小企業向けの啓発事業
- ・情報発信事業(市内の企業情報等を集約したホームページの作成) 等

◆合同就職説明会・面接会等の開催支援

ハローワークや姫路地域雇用開発協会などが開催する合同就職面接会等を通じ、就職支援と市内企業のPRや人材確保の支援を図ります。



姫路の魅力発見ツアー



インターンシップマッチングの様子

姫路港の振興

◆姫路港開港60周年記念事業の実施【新規】

開港60周年を迎える姫路港をPRするため、各種イベントを開催します。

- ・「開港60周年記念 姫路みなと祭海上花火大会」の内容の充実
- ・客船歓送迎イベント、記念クルーズ、帆船誘致、シンポジウム 等

◆ポートセールス活動の推進

姫路港ポートセールス推進協議会により、クルーズ船入港時のおもてなしを充実するほか、PR素材の作成や海外セールス等を実施することで、クルーズ客船の誘致強化を図ります。

◆姫路港旅客ターミナルエリア整備計画の策定

姫路港(飾磨・須加地区)が、「憩い」と「賑わい」による「魅力ある海の玄関口」となるよう、兵庫県と連携し、ターミナルエリアの整備計画を策定します。

(53,650千円)



ダイヤモンド・プリンセス(31年4月入港)



姫路港(飾磨・須加地区)の現状

企業誘致と立地支援の充実

◆6次産業化企業の誘致に向けた取組

主に製造業に対して行ってきた企業の誘致活動を、成長産業として農業に取り組む6次産業化企業にも拡大します。その一環として、6次産業化企業を中心にハーブを活用したヘルスツーリズム等の取組を進めます。

◆オフィス系企業の立地促進【新規】

若者や女性の雇用創出に繋がるオフィス系企業の立地促進を強化します。

◆地域未来投資促進法に基づく基本計画の推進

◆魅力ある優遇制度等の実施

◆工場用地ライブラリー制度の充実

(1,047,573千円)



6次産業化企業との連携強化

子ども・子育て支援体制の充実

〔予算額 2,311,100千円〕

こども政策課
こども支援課
こども保育課
総務課(教育委員会)
学校施設課
保健所健康課

◎ すべての子どもと子育て家庭への切れ目のない支援を推進します。

待機児童解消・幼児教育無償化への取組

(875,635千円)

待機児童の解消と幼児教育の無償化等に対応するため、教育・保育の提供体制の確保等に向けた取組を進めます。

◆教育・保育の提供体制の確保

- ・第2期子ども・子育て支援事業計画(平成32～36年度)の策定
- ・私立認定こども園等の整備支援【新規】
- ・市立幼稚園での3歳児保育の拡充に向けた取組

◆保育人材確保対策の推進

- ・処遇改善補助、定着支援一時金給付、住居借り上げ支援の実施
- ・保育士・保育所支援センターの充実

◆幼児教育・保育の負担軽減【新規】

- ・幼児教育・保育利用者負担の無償化、認可外保育施設等利用者負担の補助(平成31年10月以降)



保育所での保育の様子

市立幼保連携型認定こども園の整備

(459,900千円)

充実した教育・保育サービスを提供するため、保育所と幼稚園を統合化した幼保連携型認定こども園の整備に取り組みます。

◆(仮称)中寺こども園の整備

平成31年度 : 建築工事
平成32年4月 : 開園予定

◆(仮称)大塩こども園の整備【新規】

平成31～33年度 : 設計及び工事
平成34年4月 : 開園予定



(仮称)中寺こども園 完成イメージ

地域子ども・子育て支援事業の充実

(967,321千円)

地域の拠点施設等において、子どもや子育て家庭への様々な切れ目のない支援を展開します。

◆放課後児童健全育成事業の推進

- ・専用施設の整備【新規】
- ・早朝開所試行事業の実施
- ・民間事業者の活用促進

◆利用者支援事業の充実

- ・幼児教育無償化に伴う入園相談支援の強化
- ・子育て世代包括支援センターの機能充実

◆病児保育施設の開設支援 等



教育・保育施設の入園相談



子育て世代包括支援センター
(保健センター)での子育て相談

子どもを守る相談支援体制の充実強化

(8,244千円)

増加する児童虐待等に対応するため、姫路市総合福祉会館に移転するこども家庭総合支援室において、多職種連携による総合的な相談支援体制の充実を図ります。

◆子ども家庭相談支援体制の強化

- ・保健センターや児童相談所等との連携支援の充実
- ・専門職の資質の向上

◆要保護児童対策地域協議会の活性化

- ・地域の関係機関の連携体制の強化



専門職による訪問支援の様子

教育体制の充実

総務課(教育委員会)
 学校施設課
 学校指導課
 育成支援課

〔予算額 350,609千円、30年度11月補正予算額 6,538,037千円〕

◎ 子どもが安心して学べる教育環境を整備し、確かな成長を支えます。

教育振興基本計画の改訂

(2,073千円)

◆姫路市教育振興基本計画の改訂【新規】

子どもを取り巻く教育環境の変化などに適切に対応していくため、本市の教育振興のための施策に関する基本計画である「教育振興基本計画」を改訂します。

〔計画期間〕 平成32～36年度(5年間)

市立小・中学校及び幼稚園等へのエアコン設置の推進

(30年度11月補正予算額:6,538,037千円)

夏季の猛暑等によって、児童・生徒等が熱中症等の重大な健康被害に陥ることを防止するとともに、良好な教育環境を確保するため、市立小・中学校等に空調設備の導入を推進します。

◆エアコン設置の推進【新規】

・幼稚園(35園)

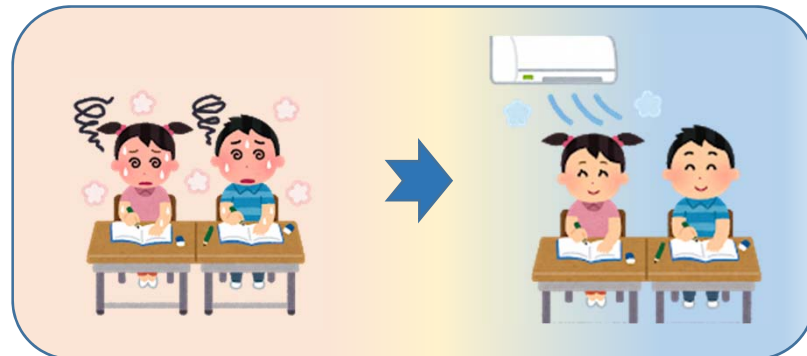
対象教室 : 保育室、遊戯室(140室)

〔スケジュール〕 平成31年6月中

・小・中学校等(103校)

対象教室 : 普通教室、特別教室 等(2,016室)

〔スケジュール〕 平成31年度中



小中一貫教育の推進

(287,885千円)

◆小中一貫教育の推進

「小中一貫教育」を一層推進する義務教育学校を新たに設置します。

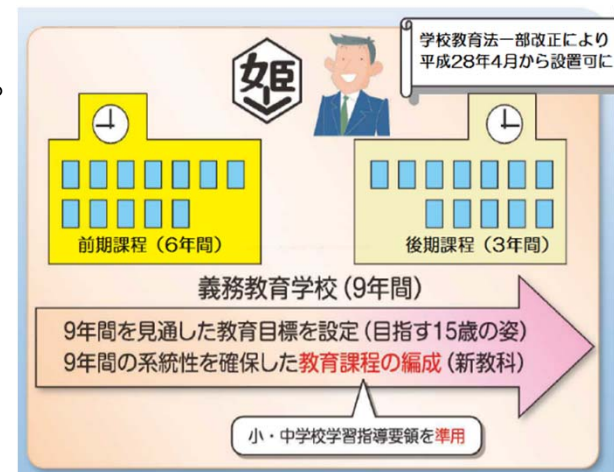
〔設置校〕 四郷学院(平成31年4月)
 豊富小中学校(平成32年4月)

◆コミュニティ・スクールの推進

地域とともに学校づくりを進めるため、地域住民が参画する学校運営協議会を設置します。

〔設置校〕 白鷺、豊富、四郷

◆小中一貫教育つながりカリキュラムの作成



市立小・中学校の規模・配置の適正化

(630千円)

◆市立小・中学校の適正規模・適正配置の検討

- ・市立小・中学校の適正規模・適正配置審議会の開催
- ・基本方針の策定

姫路市立小中学校
 適正規模・適正配置審議会



教育委員会
 事務局

基本方針の策定

相談体制の充実

(60,021千円)

◆スクールソーシャルワーカーの研修体制強化

教育と福祉をつなぐスクールソーシャルワーカーの研修体制等を強化し、専門性の向上を図ります。

◆学校カウンセラー・学生ボランティアの配置

◆教育相談・個に応じた支援の実施

魅力ある教育の推進

〔予算額 444,262千円〕

◎ 魅力ある教育を推進し、変化する社会に対応できる学力の育成を目指します。

ひめじe-教育プロジェクトの推進

(177,419千円)

学校教育における情報化を推進するため、授業等でのICTの活用を進めます。

◆小・中学校、高等学校等の普通教室の無線LANの整備

インターネットを使った「調べ学習」や、タブレット型パソコンを活用した学習のため、普通教室への無線LANの整備を進めます。

◆小・中学校等のタブレット型パソコンの整備

タブレット型パソコンを整備し、電子黒板と連携することなどにより、多様な学習活動を展開し、情報活用能力の育成を図ります。



タブレット型パソコンを活用した授業のイメージ



ネットワークを使った他校との交流授業のイメージ

食育の推進

(266,843千円)

生徒が食に関する正しい知識と望ましい食生活を身に付け、生涯にわたって健全な食生活を送ることができるよう、市立中学校の全員給食に向けた取組や食育の推進を図ります。

◆中学校全員給食の推進

- ・(仮称)南部エリア学校給食センター整備【新規】

南部エリア12校に給食を提供する学校給食センターの建設工事に着手します。

◆食育の推進

- ・「小中学校における食育推進プラン」に沿った食育の実践
- ・手作り朝ごはんコンテストの開催 等



(仮称)南部エリア学校給食センターのイメージ

地域医療の充実

[予算額 913,809千円]

◎ 地域医療体制の充実に向けた取組を進めます。

医療提供体制の充実

(913,809千円)

◆救急医療方策に関する指針の推進

姫路市の救急医療方策に関する指針(平成30年3月改訂)に掲げる推進方策の展開を図ります。

[主な推進方策]

- 一次救急医療体制の充実
 - ・休日・夜間急病センターの医師の確保
 - ・全年齢対象の救急医療電話相談への参加に向けた調整
 - ・外傷系一次救急(小外傷等)への対応
- 二次救急医療体制の確保
 - ・二次救急医療体制維持のための支援強化
- 三次救急医療体制の確保
 - ・新県立病院の整備に向けた協力 等

◆医師確保に向けた取組の推進

臨床研修病院と連携し、医学生向け就職説明会に参加し、市内医療機関の魅力を発信するほか、家島地域における医師確保のため関係機関との調整を行います。



一次救急医療を担う休日・夜間急病センター



医学生向け就職説明会の姫路市ブース

◆南西部地域の医療提供体制の確保

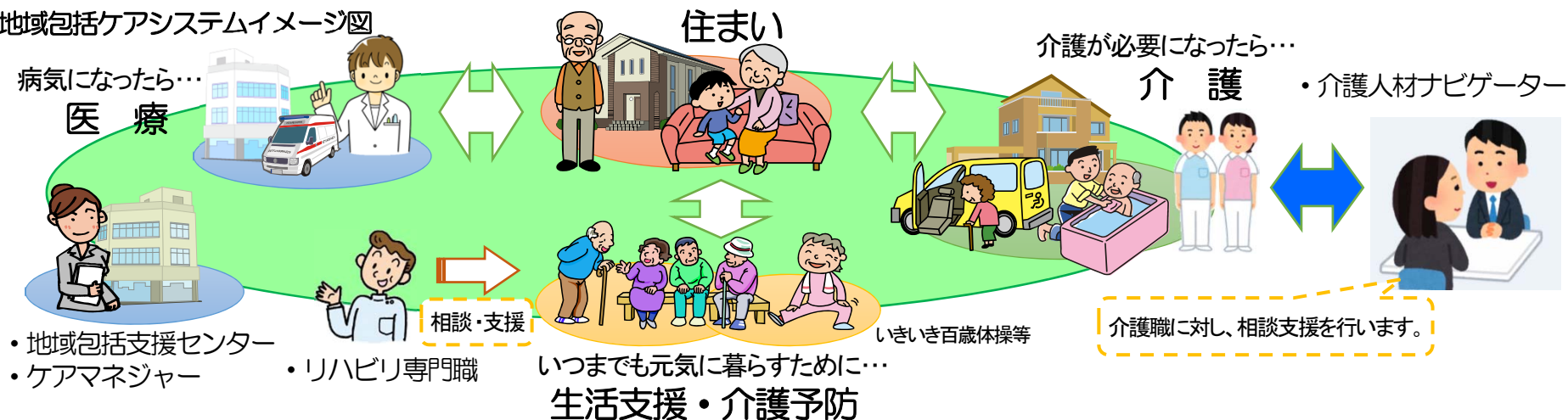
製鉄記念広畑病院移転後の後医療機関の円滑な開設等に向けた支援・協力の検討

地域包括ケアの推進

〔予算額 2,097,209千円〕

◎ 医療・介護・生活支援等が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に取り組めます。

地域包括ケアシステムイメージ図



地域支援事業の充実

(2,090,695千円)

◆介護予防・日常生活支援総合事業の推進

- ・高齢者の社会参加を支援するために、リハビリ専門職を活用して介護予防の取組を進めます。
- ・介護予防に向けたボランティア等の育成や地域の体制づくりの充実を図ります。

◆認知症の人や家族への支援の強化

◆在宅医療・介護連携の推進

介護人材の確保・育成支援の実施

(6,514千円)

介護職の人材確保と育成、定着支援を図り、介護保険を支える担い手の支援に取り組めます。

◆介護人材ナビゲーターの配置

介護職のための総合相談窓口「介護人材ナビゲーター」において、必要な支援体制を企画・立案します。

◆介護人材育成研修の実施

◆介護職員初任者研修補助の実施

地域福祉の向上

保健所健康課
障害福祉課
国民健康保険課

〔予算額 370,828千円〕

◎ 市民一人ひとりが、安心して生き生きと暮らすことのできる社会の構築を目指し、地域福祉の向上を図ります。

新生児聴覚検査への費用助成

◆新生児聴覚検査の費用の一部を助成【新規】

藤森春樹医師(藤森耳鼻咽喉科元院長)からの寄附により新生児の聴覚検査に係る費用への一部助成を開始します。

対象となる検査	AABRまたはOAEによる新生児聴覚検査
検査の対象者	平成31年4月1日以降の出生児で出生後2か月までの児
助成額	AABR(自動聴性脳幹反応)検査の場合 上限 5,500円 OAE(耳音響放射)検査の場合 上限 2,000円



(22,193千円)

一般社団法人日本耳鼻咽喉科学会の許可を得て転載

障害者差別解消法に関する施策の推進

◆障害者差別の解消に向けた取組の推進

- ・職員の意識啓発研修の実施
- ・事業者・市民向けの出前啓発講座の実施 等

◆手話言語条例関連事業の実施

- ・事業者の手話通訳者配置への支援
- ・小学生向け手話講座の開催 等



小学生向け手話講座

(16,657千円)

生活習慣病の対策

(326,136千円)

糖尿病やメタボリックシンドロームを予防するための生活習慣の改善や運動機能の低下に伴う介護リスク(ロコモティブシンドローム)についての正しい理解等、市民の健康寿命の延伸と健康の保持増進に取り組みます。

◆透析ハイリスク者予防の検討・協議

糖尿病性腎症の重症化リスクの高い者に対し、医療機関と連携した対策の検討・協議を進めます。

◆生活習慣病予防の普及啓発

保健師、管理栄養士等による生活習慣病の予防指導や適切な生活習慣に関する健康教育・個別相談を行います。

◆特定健診・特定保健指導受診の啓発

◆国民健康保険加入者を対象とした特定健診インセンティブ事業

国民健康保険に加入している特定健診受診者等に、インセンティブ(図書カード)を提供することにより、健診受診の契機として健康意識の向上と継続受診につなげます。



糖尿病講演会の様子



自殺対策計画の推進

(5,842千円)

平成30年度に策定した姫路市自殺対策計画「ひめじ・いのち支え合いプラン」に基づき、庁内横断的に自殺対策を推進します。

◆主な取組

- ・雇用・生活・こころと法律等の総合相談会
- ・自殺未遂者等ハイリスク者への支援 等

- ・身近な人のサインに気づくゲートキーパー研修

災害に備えた取組の推進

〔予算額 3,950,198千円〕

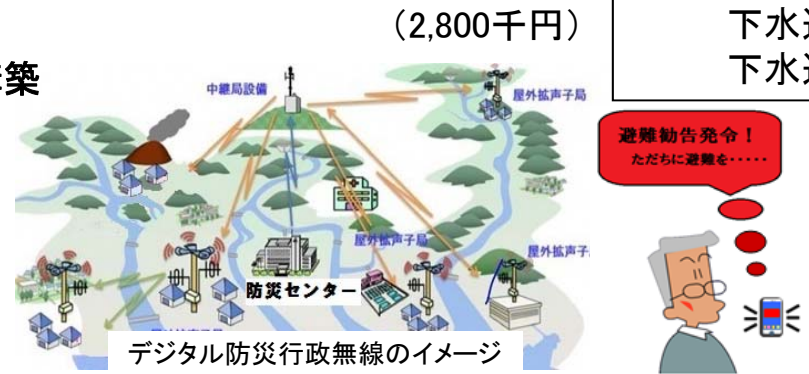
◎ 自助・共助・公助による災害に強い体制づくりを進め、市民の防災意識の向上と死傷者ゼロを目指します。

危機管理室
保健福祉政策課
総務課(消防局)
消防・救急課
予防課
建築指導課
河川管理課
河川整備課
下水道管理センター
下水道整備室
下水道業務課

災害情報伝達の強化

◆情報弱者対策を視野に入れた災害情報伝達システムの構築

- ・全市域にデジタル防災行政無線を整備【新規】
- ・デジタル化による多元・多重的な情報の一斉発信
- ・防災行政無線の整備による聞き直しサービスの導入
- ・登録制の電話及びFAX配信サービスの導入



市民の防災意識の向上

◆市民自らの災害予防・避難行動の強化

- ・姫路市版携帯災害・避難カード「(仮称)命のパスポート」の配布
- ・土砂災害ハザードマップの更新及び啓発
- ・自主避難場所等のあり方や避難行動の促進の検討

◆地区防災力の向上

- ・地区主体による避難訓練及び避難所運営訓練の促進
- ・災害種別等に応じた自主防災組織の「災害対応の手引き」の改訂

◆災害時要援護者支援事業のさらなる推進



「(仮称)命のパスポート」イメージ

消防体制の充実・強化

(54,537千円)

◆消防団の夏用活動服の配備【新規】

国の新たな基準に則った夏用の活動服を配備します。

◆密集市街地の警防計画の策定【新規】

糸魚川市大規模火災の教訓等を踏まえ、本市における各密集市街地の警防計画を策定し、防火対策を進めます。

◆法令違反対象物の解消に向けた取組の強化

◆特別防災区域における総合的な保安体制の充実強化

- ・全特定事業所への立入検査の実施
- ・高潮に関する保安体制の確認及び見直し【新規】

◆指揮体制の構築

- ・効果的なドローンの運用
- ・大規模災害時における広域応援体制の強化



災害現場におけるドローンの運用

危険ブロック塀対策の推進

(62,300千円)

◆危険ブロック塀等の撤去促進

個人住宅や社会福祉施設等の危険ブロック塀撤去費用を支援します。

◆危険ブロック塀対策を進める避難路指定等の検討【新規】

耐震改修促進計画による避難路の指定(平成31年1月から沿道のブロック塀等の耐震診断が義務化)等について検討を進めます。



危険ブロック塀の撤去作業

水害に強いまちづくりの推進

(3,835,625千円)

局地的豪雨等による浸水被害から市民の生命や財産を守るため、雨水排水対策を推進します。

◆河川・排水路の整備

市街地の治水安全度の向上を目指し、大井川の整備を進めます。また、普通河川や内水排除のためのポンプ場の整備、老朽化した河川護岸等の改修を進めます。

◆雨水幹線整備事業の推進

浸水被害の発生している地域等において、下水道雨水幹線や雨水貯留施設、雨水ポンプ場等の整備を段階的に進め、浸水被害の軽減を図ります。

〔実施箇所〕

- ・汐入川才西川放水路幹線等
- ・福泊雨水調整池及び白浜中村公園雨水貯留施設
- ・大塩ポンプ場及び天川第一ポンプ場



近年の浸水被害例(市内)

◆雨水排水対策の推進

・雨水浸透ますの整備

浸透適地マップに基づき、雨水浸透ますの整備を行います。

・雨水貯留タンク等の設置助成

雨水貯留タンクや雨水浸透ます設置費用への助成を行います。

・ため池治水活用促進事業【新規】



雨水貯留施設施工例(糸引公園)

快適で衛生的な生活環境の維持

〔予算額 69,004千円〕

◎ 環境と経済が調和する「持続可能な開発」が実現される社会への転換に向け、環境率先行動の推進を図ります。

水素社会に向けた取組

(50,600千円)

地球温暖化対策のため、走行中は水しか排出しない「究極のクリーン自動車」と言われる燃料電池自動車の普及促進を図ります。

◆水素ステーションの整備促進【新規】

燃料電池自動車の普及に不可欠な水素ステーションの整備費用を助成する制度を創設します。

◆燃料電池自動車の普及促進

燃料電池自動車を導入する法人、個人事業者に対して、費用の一部を助成し、普及を促進します。



他都市での整備事例(水素ステーション・燃料電池自動車)

地球温暖化対策実行計画の推進

(18,404千円)

「姫路市地球温暖化対策実行計画」に基づき、温室効果ガス削減に向けた取組を推進します。

◆「COOL CHOICE」の推進【新規】

日々の生活の中で、低炭素型の製品・サービス・ライフスタイルなど、温暖化対策に資する「賢い選択」を促す「COOL CHOICE」を推進します。



未来のために、
いま選ぼう。

◆電気自動車等の低公害車の普及促進

事業者等に対して電気自動車等の低公害車の導入費用を助成し、普及促進を図ります。



電気自動車

東京オリンピック・パラリンピック姫路プロジェクトの推進

〔予算額 17,224千円〕

◎ 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、スポーツ、文化、観光等の分野を連動させた施策を展開します。

ホストタウン事業等の推進

(17,224千円)

◆フランス柔道選手団の事前合宿の受け入れ準備と交流の推進

- ・事前合宿受け入れに伴う関係機関との具体協議を進めます。
- ・フランス柔道を通じた青少年等の交流を進めます。
- ・事前合宿受け入れを新たな地域資源とした本市の魅力発信に取り組みます。

◆オリンピック等トップアスリートによるスポーツ体験教室等の開催

オリンピック等によるスポーツ体験教室を実施し、青少年をはじめとして、スポーツを楽しみ、チャレンジしようとする意識の醸成を図ります。

◆シッティングバレーボール全日本女子チームへの支援

2020年の東京パラリンピックに向けて、本市で合宿を行うシッティングバレーボール全日本女子チームのPRや練習環境の充実を図ります。



オリンピックによる卓球教室

世界遺産を活用したメッセージの発信

東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年を迎えるに際し、国内の世界遺産と連携したリレーイベントの一環として、世界遺産姫路城を活用したメッセージを広く国内外に発信します。

「スポーツ都市・ひめじ」の推進

〔予算額 213,677千円〕

◎ スポーツによる生活の質の向上や交流の推進など、スポーツの幅広い効果を活かした施策を積極的に展開します。

世界遺産姫路城マラソンの開催

(188,163千円)

◆大会参加者の裾野の拡大

姫路城マラソンの魅力を国内外に積極的にPRするとともに、参加可能人数の増や海外枠・初出場枠の拡大など、さらなる参加者の広がりを図ります。

◆競技性の向上

招待選手として国内のトップアスリートを招聘し、一般選手にはアスリート枠を設けて大会の競技性を高めます。



世界遺産姫路城マラソン

市民のスポーツ意識の醸成

(25,514千円)

◆地元トップチームへの支援

本市をホームタウンとする女子サッカーチーム「ASハリマアルビオン」と女子バレーボールチーム「ヴィクトリーナ姫路」について、練習環境の整備やチームの情報発信等への支援を進めます。

◆スポーツコミッションの充実

(一財)姫路市まちづくり振興機構と連携協力し、大規模なスポーツ大会の誘致や円滑な受け入れに取り組みます。

◆スポーツ資源の活用、PR



地元トップチームとの連携強化

文化の振興と発信

〔予算額 167,555千円〕

◎ 「音楽のまち・ひめじ」を推進し、本市の文化力向上と魅力発信に取り組みます。

「音楽のまち・ひめじ」の推進

(87,070千円)

◆音楽事業の充実

- ・池辺晋一郎とプリンセス・ヒロイン(仮題)(7月)
- ・ル・ポン国際音楽祭2019 赤穂・姫路(10月)
- ・姫路ミュージック・ストリート(10月)
- ・交響詩ひめじ合唱コンクール・演奏会(2月・3月)
- ・パルナソス育成普及事業

◆音楽と身近に触れ合う場の提供



ル・ポン国際音楽祭 赤穂・姫路



0才から参加できるリトミック体験

文化発信拠点施設の活用

(90,233千円)

◆美術館での各種展示の充実

平成30年度に環境改善を行った市立美術館において、市制130周年を記念した各種企画を実施します。

- ・生誕120年文豪川端康成と美のコレクション展
(国宝の日本画を初展示予定)
- ・チームラボ「世界は暗闇からはじまるが、それでもやさしくうつくしい」等

◆姫路科学館での地域の科学資源の調査と発信【新規】

神戸大学より寄贈された「旧制姫路高等学校物理実験機器コレクション」(約300点)の調査・整理を進め、公開活用します。



池大雅『十便図』
より《耕便》



与謝蕪村『十宜図』
より《宜春》

スポーツ・文化拠点の再整備

〔予算額 425,800千円〕

◎ スポーツや文化の交流空間の創出に向けて手柄山周辺の施設整備を進めます。

手柄山中央公園の再整備

(425,800千円)

手柄山中央公園整備基本計画に基づき、第1期整備の事業を推進します。また、手柄山中央公園に隣接し、整備が予定されているJR姫路・英賀保間新駅の設置に向けて取り組みます。

◆第1期整備の内容(平成37年度目標)

- ・新規整備 : 新体育館、屋内プール、連絡通路、ちびっこ広場 等
- ・施設改修 : スリラー塔、ロックガーデン、その他園路等の附帯施設

〔平成31年度の実施内容〕

- ・連絡通路の実施設計
- ・ロックガーデン改修 等

◆JR姫路・英賀保間新駅の整備計画推進

JR山陽本線の姫路・英賀保駅間の新駅の整備について、関係機関との協議を進めます。

〔取組内容〕

- ・都市計画変更手続き
- ・地元説明会
- ・関係機関協議



施設再配置イメージ図

ひめじ創生の推進

〔予算額 60,009千円〕

◎ 播磨圏域の連携中枢都市として、連携市町と播磨圏域全体の活性化を図るとともに、民間企業等の知見・ノウハウを活用し、ひめじ創生を実現します。

播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンの推進

(8,412千円)

播磨圏域の中心都市として近隣の市町と連携しながら、コンパクト化とネットワーク化による「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」及び「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」を進めることで、人口減少・超高齢社会においても一定の人口を有し、持続可能な社会経済を維持する圏域を目指します。

〔都市圏の役割〕

○圏域全体の経済成長のけん引

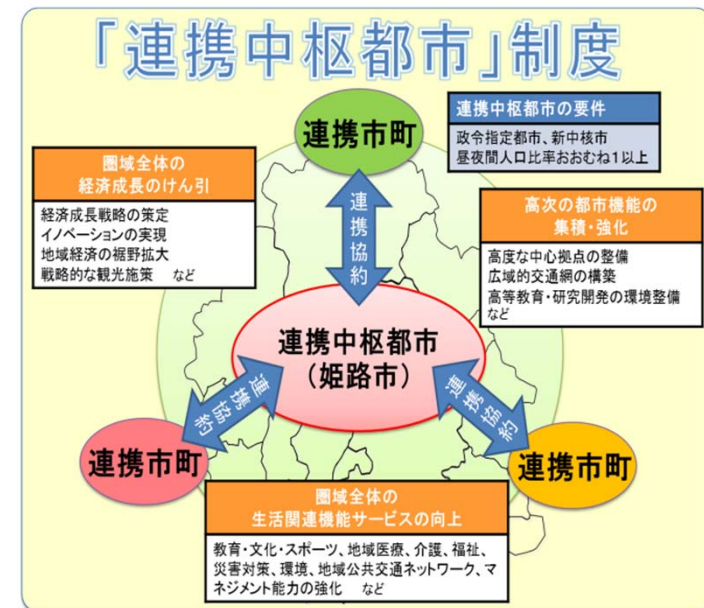
播磨圏域経済成長戦略の推進、はりまサイクルツーリズムの普及、インドネシアおともだちプロジェクトの実施 等

○高次の都市機能の集積・強化

姫路駅周辺整備事業の推進、三次救急医療機関への運営支援、医療従事者の確保、市内大学・連携大学の支援 等

○圏域全体の生活関連機能サービスの向上

移住・定住対策、社会教育施設の相互利用、地域公共交通ネットワークの維持・形成、災害対策 等



ひめじ創生戦略の着実な推進

(43,000千円)

- ◆**中枢中核都市の機能強化に向けた調査・研究【新規】**
近隣市町を含めた地域全体の経済、生活を支える中心・拠点としての姫路市に求められる機能について調査・研究を実施します。
- ◆**民間交流から始まるインドネシアおともだちプロジェクト**
 - ・インドネシア国内における姫路市のPR
 - ・市内飲食店等を対象としたセミナーの開催
 - ・播磨圏域企業の海外展開への支援
- ◆**酒米の王様・山田錦を擁する日本酒のふるさとはりまプロジェクト**
 - ・はりまの酒を飲食店等で提供するための仕組みづくり
 - ・大都市圏や海外への販路拡大
- ◆**平和ツーリズムの推進(空がつなぐまち・ひとづくり)**
 - ・加西市、宇佐市、鹿屋市と連携し、平和に関するPR

明日からできるムスリムおもてなしセミナー
～ムスリムは姫路・播磨で食事をしていない?!～



ひめじ・播磨

ムスリムおもてなしマニュアル

飲食店・宿泊施設・観光事業者の方へ



空がつなぐ
まち・ひとづくり
推進協議会



移住定住の促進

(8,597千円)

◆市の魅力発信

- ・ひめじ創生高校生キャラバン【新規】
市内の高校を訪問し、姫路市の魅力と地元企業のPRを実施
- ・首都圏等における移住相談会の開催
- ・空き家バンク等を活用し、移住希望者とマッチング

◆首都圏からの移住促進【新規】

- ・首都圏からの移住・就業・起業者に移住支援金を支給

◆はりまおむすびプロジェクトの推進【新規】

- ・播磨圏域市町と連携し、創業支援による若者の定着を促進



はりまおむすびプロジェクト
マスコットキャラクター
むすびーのちゃん

民間との連携協定を活用した具体的事業の推進

◆イオン株式会社との連携

- ・店舗における障害者(高齢者)鉄道優待乗車証へのチャージ【新規】

◆三井住友銀行・みなと銀行との連携

- ・自治体と企業とをマッチングし地域課題を解決

◆東京海上日動火災保険株式会社との連携

- ・働き方改革などに関するセミナーを開催

◆株式会社神戸新聞社との連携

- ・地域住民と共同で地域課題を解決



市民活動の推進

〔予算額 285,731千円〕

◎ 地域コミュニティの活性化のため、地域活動を充実させる取組を進めます。

地域活動の充実に向けた取組

(1,000千円)

◆地域活動の充実に関する実証実験【新規】

- ・自治会等による地域課題解決に向けた事業計画策定への支援
- ・市立公民館を地域活動の場としてより活用するための利用方針の検討 等

市民活動推進課
生涯現役推進室
生涯学習大学校
好古学園大学校
人権総務課
人権啓発課
人権啓発センター
人権教育課
公園緑地課
公園整備課
美化業務課
河川管理課

生涯現役で活躍するシニア世代への支援

(180,712千円)

生涯現役でいきいきと活躍するシニア世代を支援することにより、そのパワーを地域課題の解決や地域コミュニティの活性化に活かします。

◆啓発事業の実施

- ・生涯現役フェスティバルの開催
- ・生涯現役人材バンクの運営
- ・シニア団体による社会貢献活動への助成 等

◆老人クラブへの支援

◆生涯学習への支援

好古学園大学校や生涯学習大学校における健康意識の高まり等市民ニーズに対応した各種講座の充実



生涯現役地域活動助成 ～三世代交流～



生涯現役フェスティバル



生涯学習大学校における
パソコン指導者養成講座

市民が主体となった公園の利活用の推進

(15,000千円)

◆姫路市パークマネジメントプランの推進

- ・公園の利活用における成功事例の分析
- ・再整備や、公園経営の視点による公園の魅力向上の検討
- ・自主財源の確保及び地元の清掃負担軽減に向けた仕組みづくりの検討



有識者による、ワークショップ参加者へのミニ講義

市民協働による地域環境の改善

(84,865千円)

◆重点環境美化推進区域の第7次指定

本市のシンボルゾーンとなり得る区域を「重点環境美化推進区域」として新たに指定し、クリーン作戦を実施します。

◆河川の美化・浄化活動の推進

良好な河川環境の保全と創出を図るため、地元自治会等と行政の協働による河川清掃活動を推進します。

◆姫路まちごと緑花大作戦の展開

花と緑にあふれるまちづくりの推進を目的として、自治会等への草花配布や各種普及啓発事業を展開します。



河川清掃活動の様子



花と緑のガーデンフェアでの普及啓発

人権教育及び啓発実施計画の推進

(4,154千円)

本市の人権施策の総合的な指針となる「姫路市人権教育及び啓発実施計画」を改訂し、誰もが平等で快適に暮らせる人権尊重のまちづくりを目指して人権尊重の理念に基づいた教育、啓発活動を推進します。

〔計画期間〕 平成32～36年度(5年間)

地域の活性化に向けた取組

〔予算額 78,895千円〕

◎ 過疎化・高齢化の進行に伴い、活力の低下が懸念される地域において、地域活動を支援する取組を推進します。

がんばる地域応援事業の推進

住民自らが企画し、地域の自立に取り組もうとする活動等に対して、アドバイザー派遣等の支援や助成を行います。

- ・地域活性化に向けた住民意識の醸成と情報発信
- ・地域の特性を活性化に結び付ける取組のコーディネート
- ・地域の将来構想、実施計画等の策定 等



地域の活性化に向けた住民の話し合いの様子

(2,400千円)

地域おこし協力隊の活用

地域社会の新たな担い手として期待される「地域おこし協力隊」を家島地域に配置し、地場産業の応援や住民の生活支援等に従事することで、地域への定住・定着や活性化を推進します。

(13,098千円)

ひめじ・お試し移住体験の実施

都市部から市内の島しょ地域等へ移住・定住を考えている方や田舎暮らしに関心のある方を対象に、「ひめじ暮らし」の楽しさを体験できるツアーを実施し、交流人口の増加と本市への移住・定住の促進を図ります。

- ・地元住民との交流
- ・空き家見学
- ・漁業体験
- ・地域おこし協力隊による地域のプレゼンテーション 等

(2,000千円)

北部農山村地域の活性化の推進

平成30年度に策定した「北部農山村地域活性化基本計画」の早期実現に向けて、各種施策を展開します。

- ◆花街道づくり推進事業
- ◆官学連携による資源活用先駆的モデル事業【新規】
北部地域の潜在的な地域資源のさらなる活用方策について調査研究を進めます。
- ◆地域活性化拠点施設整備に向けた検討
- ◆作物的獣害対策事業【新規】
地域と連携協力し、獣が忌み嫌う作物の効果の検証とブランド化等を推進します。
- ◆集落カルテ作成業務【新規】

(33,021千円)



ゆず



菜の花



カモミールの花畑



姫路木綿

空き家対策の推進

空き家の管理についての市民の意識の醸成に努め、周辺環境に悪影響を及ぼす空き家等の発生を抑制するための施策を実施するほか、既に周囲に深刻な影響を及ぼしている空き家等について除却を促進します。

(27,376千円)

- ・市民意識の啓発
- ・空き家バンクの活用
- ・老朽危険空き家の除却支援 等

地域夢プラン事業の推進

- ◆地域夢プランPR事業
 - ・地域資源マップの配布
小学生を対象に地区毎の地域資源マップを配布し、住んでいる地域の魅力を知ってもらうことで、子どものふるさと意識の醸成を図ります。
 - ・動画や広報紙等を通じた、市民等への地域資源のPR

(1,000千円)



地域資源マップの一例

総合的な行政運営の推進

〔予算額 52,183千円〕

◎ 未来を見据えた持続可能で、市民から親しまれる行政運営のための取組を推進します。

未来を見据えた計画行政の推進

(15,300千円)

◆新たな総合計画の策定への取組【新規】

平成33年度を初年度とする新たな総合計画を策定するため、総合的・専門的な見地から調査、審議を行う総合計画策定審議会等を開催し、検討を進めます。また、広く市民の意見を収集・反映するための市民ワークショップを開催します。

◆行財政改革プランの推進

「姫路市行財政改革プラン2019」を推進するとともに、新行財政改革プランの策定に向けて取り組みます。

市公式ホームページ等のリニューアル

(36,883千円)

◆利用者にやさしいホームページの構築

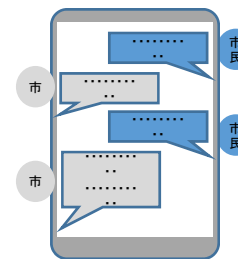
ウェブアクセシビリティ等に配慮した、誰もが利用・検索しやすい公式ホームページにリニューアルします。

◆AIを活用した新たな情報提供の推進

- ・チャットボットによる自動問い合わせ対応機能の追加
- ・自動タグ付けによる検索性の向上

◆市公式アプリ「ひめじプラス」の機能拡充

ごみの収集日カレンダー等の機能を追加



チャットボットの
利用イメージ



リニューアルイメージ

マイナンバーの普及とICTの活用

〔予算額 38,046千円〕

◎ マイナンバーの普及を促進し、ICTを活用することで業務改革を推進します。

ICTを活用した働き方改革の推進

(6,978千円)

職務遂行における生産性が高まる職務環境の実現と、職員のワーク・ライフ・バランスの向上のために、テレワーク(在宅勤務、モバイルワーク、サテライトオフィス)等の取組を進め、働き方改革の一層の推進を図ります。



- ◆テレワーク環境等の充実
- ◆ペーパーレス化の推進
- ◆職員間のコミュニケーションを高めるツールの研究

効率的な行政運営の推進

(31,068千円)

◆行政手続きのオンライン化の推進

マイナンバーカードの公的個人認証サービスを利用したポータルサイトを活用し、市民の利便性を高めます。

◆姫路市官民データ活用推進計画の策定【新規】

ビッグデータ・オープンデータや最先端技術の活用などを推進するための計画を策定し、地域課題の解決や市民・事業者の利便性の向上につなげます。

【市役所】

【市民】



◆オープンデータ・カタログサイトの構築【新規】

オープンデータの積極的な利活用を図るため、アクセスを容易に行えるカタログサイトを構築します。

◆行政情報分析基盤を活用したEBPMの推進

EBPM(Evidence-Based Policy Making : データに基づく政策立案)を推進し、市民が納得できる行政経営を行います。

◆AI等の最先端技術を活用した業務効率化の推進【新規】

AIを活用したサービスの提供や、音声認識による会議記録の作成、手書きの申請書のデータ化等により、業務の効率化と市民サービスの向上を推進します。



持続可能な上下水道の経営

〔予算額 9,000,714千円〕

総務課(水道局)
 施設課
 建設課
 浄水課
 下水道業務課
 下水道管理センター
 下水道整備室

◎ 将来にわたって安定的なサービスを提供するため、上下水道の健全な経営に向けた取組を進めます。

新水道ビジョンの策定

(3,000千円)

◆(仮称)姫路市新水道ビジョンの策定

事業運営を取り巻く環境の変化に対応するため、現行の水道ビジョンの大幅な見直しに合わせ、「経営戦略」と統合し、平成32年度から10年間の新たな「水道ビジョン」を策定します。

水道事業の健全運営の推進

◆水道施設の耐震化

- ・甲山低区配水池の耐震化

[スケジュール]

平成31年度 低区第2配水池本体工事(～32年度)

平成32年度 低区配水池耐震補強工事(～33年度)

◆浄水施設の改良・更新

- ・香寺第3及び第4水源地ポンプ設備改良工事
- ・城見台ポンプ場受配電設備更新工事 等

◆管路の耐震化の推進

- ・甲山幹線(第2工区)布設替工事(～32年度)
- ・老朽管路等の更新・耐震化(布設替延長 19,324m)

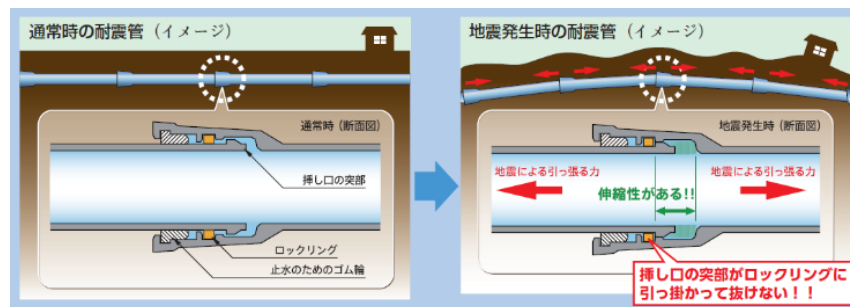


(4,846,563千円)

甲山低区配水池

甲山低区第2配水池

甲山低区配水池完成イメージ



耐震管のイメージ

下水道経営の健全化の推進

(3,484,555千円)

老朽化の進んだ下水道施設について、老朽化の度合い等を勘察し、計画的、効果的に改築します。

◆ストックマネジメント計画の策定

◆下水道管きよの更生

姫路駅北地区下水道管更生工事 等

◆処理場、ポンプ場の機械・電気設備の改築

東部処理場最終沈殿池搔寄機改築工事 等

◆処理場維持管理業務への包括的民間委託の導入【新規】



老朽管更生工事の作業状況

持続可能な生活排水処理対策の推進

(666,596千円)

老朽化が顕在化しつつある農業集落排水処理施設やコミュニティ・プラントについて、施設の改築更新と運転に係る経費の節減を図るため、公共下水道への接続を推進します。

接続箇所(平成31年度)

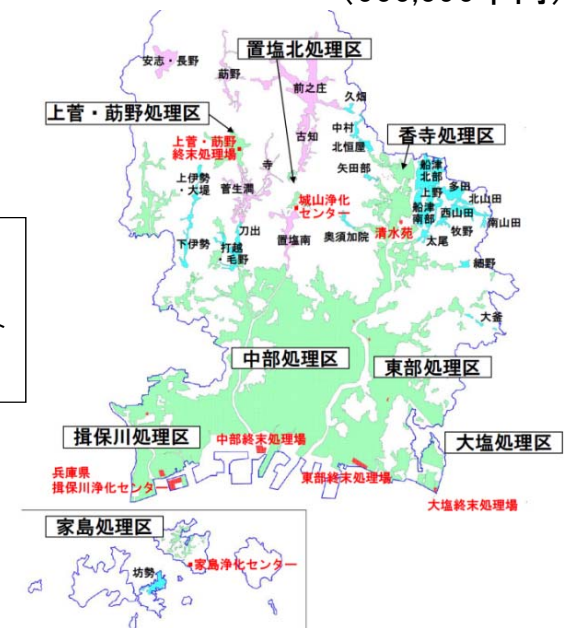
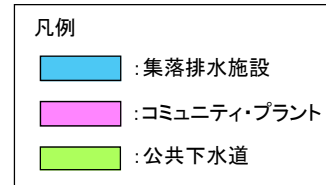
農業集落排水処理施設

細野・北恒屋・矢田部・下伊勢分区

接続後の施設数(平成31年4月1日)

- ・農業集落排水処理施設 : 16か所
- ・コミュニティ・プラント : 7か所

公共下水道への隣接や老朽化等を勘察しながら公共下水道へ接続します。



公共施設の適切な管理運営

〔予算額 11,626千円〕

◎ 公共施設の保有量の適正化や管理運営の合理化を進めます。

公共施設等総合管理計画の推進

(4,246千円)

◆公共施設マネジメントの推進

公共施設の管理コストや利用・保全状況等の情報を収集・管理・活用するため、平成30年度に導入した「公共施設管理システム」により、施設の客観的評価を実施し、その結果を「施設カルテ」として取りまとめます。

公共施設の予防保全の推進

(7,380千円)

◆公共施設の予防保全

公共施設の改修や建築保全を効率的・効果的に実施し、公共施設の予防保全に取り組みます。

- ・公共施設の劣化状況調査
- ・法定点検結果など、施設保全に関する情報の一元化 等

◆建築保全業務の適正発注

ダンピング受注の排除等を通じて、建築保全業務の品質を確保します。

- ・標準仕様書の作成及び技術職員による発注支援
- ・適切な予定価格の設定と最低制限価格制度の活用
- ・建築保全業務の一括発注 等



法定点検イメージ

所属別目次

【市長公室】

- ・ 姫路駅周辺の整備…………… P 1
- ・ 魅力的な観光の振興…………… P 9
- ・ 災害に備えた取組の推進…………… P 27
- ・ ひめじ創生の推進…………… P 35
- ・ 地域の活性化に向けた取組…………… P 40
- ・ 総合的な行政運営の推進…………… P 42

【総務局】

- ・ 総合的な行政運営の推進…………… P 42
- ・ マイナンバーの普及と I C T の活用…………… P 43
- ・ 公共施設の適切な管理運営…………… P 46

【財政局】

- ・ 公共施設の適切な管理運営…………… P 46

【市民局】

- ・ 魅力的な観光の振興…………… P 9
- ・ 地域医療の充実…………… P 23
- ・ 地域福祉の向上…………… P 25
- ・ 市民活動の推進…………… P 38

【環境局】

- ・ 快適で衛生的な生活環境の維持…………… P 30
- ・ 市民活動の推進…………… P 38

【健康福祉局】

- ・ 姫路駅周辺の整備…………… P 1
- ・ 子ども・子育て支援体制の充実…………… P 18
- ・ 地域医療の充実…………… P 23
- ・ 地域包括ケアの推進…………… P 24
- ・ 地域福祉の向上…………… P 25
- ・ 災害に備えた取組の推進…………… P 27

【観光交流局】

- ・ 魅力的な観光の振興…………… P 9
- ・ 東京オリンピック・パラリンピック姫路プロジェクトの推進…………… P 31
- ・ 「スポーツ都市・ひめじ」の推進…………… P 32
- ・ 文化の振興と発信…………… P 33
- ・ スポーツ・文化拠点の再整備…………… P 34

【産業局】

- ・ 中心市街地の環境の整備…………… P 3
- ・ 中央卸売市場の移転再整備…………… P 13
- ・ 農林水産業の活性化…………… P 14
- ・ 産業の振興とものづくり力の強化…………… P 15
- ・ 地域の活性化に向けた取組…………… P 40

【都市局】

- ・ 中心市街地の環境の整備…………… P 3
- ・ 計画的な市街地の形成…………… P 5
- ・ 公共交通等の利便性の向上…………… P 6
- ・ 広域交通網の整備…………… P 8
- ・ 災害に備えた取組の推進…………… P 27
- ・ 地域の活性化に向けた取組…………… P 40
- ・ 公共施設の適切な管理運営…………… P 46

【建設局】

- ・ 中心市街地の環境の整備…………… P 3
- ・ 公共交通等の利便性の向上…………… P 6
- ・ 中央卸売市場の移転再整備…………… P 13
- ・ スポーツ・文化拠点の再整備…………… P 34
- ・ 市民活動の推進…………… P 38

【下水道局】

- ・ 災害に備えた取組の推進…………… P 27
- ・ 市民活動の推進…………… P 38
- ・ 持続可能な上下水道の経営…………… P 44

【都市拠点整備本部】

- ・ 姫路駅周辺の整備…………… P 1
- ・ 計画的な市街地の形成…………… P 5
- ・ 公共交通等の利便性の向上…………… P 6
- ・ スポーツ・文化拠点の再整備…………… P 34

【水道局】

- ・ 持続可能な上下水道の経営…………… P 44

【消防局】

- ・ 災害に備えた取組の推進…………… P 27

【教育委員会事務局】

- ・ 子ども・子育て支援体制の充実…………… P 18
- ・ 教育体制の充実…………… P 20
- ・ 魅力ある教育の推進…………… P 22
- ・ 文化の振興と発信…………… P 33
- ・ 市民活動の推進…………… P 38